

令和4年度 売木村森林経営管理制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和6年2月

1 森林経営管理制度 市町村実施方針

別紙のとおり （ 売木村森林経営管理制度実施方針 ）

2 森林環境譲与税導入の効果

- ・森林簿の精度向上のための基礎情報として、相対幹距比の算出を実施し、データを整備した。
- ・災害が発生した際に、支障木の場合等に対して迅速に対応すること及び災害リスクを軽減させるための危険木伐採ができた。
- ・村内の森林資源を村内で加工し、活用していくことにより、地域材活用の意識を高めると同時に木材利用促進を図った。

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

（1）森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	事業効果
			うち当該年度の森 林環境譲与税（千円）	うち基金取崩 額（千円）	うち他の財源 （千円）			
① 意向調査準備作業	相対幹距比算出業務（森林簿の精度向上） 他	1,599	1,599	0	0	森林情報を正確に把握するため、航空レーザーデータを活用して相対幹距比を算出した。	相対幹距比データ：一式 他	村内森林の混み具合を把握するとともに、間伐が必要であると思われる個所の抽出ができた。森林整備の優先順位をつけるための基礎資料として活用していく。
⑤ 森林保護対策	防災減災及び緊急を要する支障木の伐採業務	700	700	0	0	大雪・台風等災害後における緊急を要する支障木伐採等を実施した。	危険木伐採：2箇所 他	通学路沿いを中心とした災害発生リスクが高い箇所の伐採及び、大雨等により発生した災害への対応を迅速に行うことができた。
小計		2,299	2,299	0	0			

（2）その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	事業効果
			うち当該年度の森 林環境譲与税（千円）	うち基金取崩 額（千円）	うち他の財源 （千円）			
⑩ 専門員の雇用	地域林政アドバイザーの雇用	2,400	1,200	0	1200	森林経営管理制度等を積極的に推進するため、村内在住の専門員を雇出した。	地域林政アドバイザーの雇用：1名	村内在住の森林の専門家を地域林政アドバイザーとして雇用し、森林経営管理制度等、森林資源を活用する仕組みづくりを行うことができた。
⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化	売木ヒノキを活用したデイサービスセンター塀工事 他	1,203	1,203	0	0	売木村産のヒノキを活用し、デイサービスセンター施設の一部の木質化を実施した。	デイサービスセンターの塀工事：一式	デイサービスセンターのお風呂場の目隠しとして、ヒノキを使った目隠しを設置した。利用者のみならず、村民から木の良さを改めて感じてもらう機会となった。
⑮ 森林・林業の意義や木材利用推進に関する普及活動等	小面積皆伐事業	632	632	0	0	小面積（約0.1ha）の皆伐・再造林を行い、その工程を子どもたちと共有し、森林整備の重要性を勉強する環境を整えた。	小面積皆伐及び再造林：約0.1ha	村内の森林資源を有効活用するきっかけ作りとともに、みどりの少年団活動において森林整備の重要性を伝え、知ってもらう機会を創出できた。
⑰ 基金積立（森林整備等）		3,978	3,978		0	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく森林整備に備えた積立。	-	次年度以降、森林経営管理制度を推進していくため、残額を森林環境基金に積み立てた。
小計		8,213	7,013	0	1,200			

合計		10,512	9,312	0	1,200			
----	--	--------	-------	---	-------	--	--	--

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）